

平成30年度 くまもと・わくわく基金 冠基金 東京エレクトロン九州・マツチングギフト



事業報告

団体名： ことう文庫の将来を考える会

助成事業名： ことう文庫の本がみんなの居場所です

(1) 実施内容

☆通常会館

・ 開館

- ・ 毎週土曜日10時～12時
- ・ 長期休み中の特別開館

・ 広報

- ・ 毎月20日に町内回覧板で開館日と活動内容をお知らせ。メール配信。
- ・ ホームページ・ブログ更新
- ・ 小学校に内容の掲示
- ・ 地域の夏祭りに参加



☆H30年度力を入れたこと

- ・ BOOK CAFE 3回開催（多世代交流事業）
- ・ 本のデータベースづくり
- ・ 工作や食育体験のデータベースづくり



(2) 助成金の活用

- 町内への回覧チラシの印刷費
- 長期休暇期間中にお招きした講師や、開館のお手伝いの方への謝金
- 図書購入費
- 工作や食育体験の材料費
- 貸し出しに必要な文具類購入費

助成ありがとうございました。



2019年3月20日

ことう文庫

◆あたらしい本◆

◆4月の開館日◆
時間：午前10時～12時（4/25をのぞく）

月 日	内 容
4/6 (土)	お休み（文庫整理のため）
4/11 (木)	食育 おはぎを作ろう！ 【材料】もち米・米・さとう・今日・きなこ 【持ってくるもの】エプロン・マスク・タオル ・お茶・うすいしるまん
4/13 (土)	工作 ぬいぐるみでマジックウォールを作ろう！ 【持ってくるもの】ハサミ・セロテープ
4/20 (土)	お休み（文庫整理のため）
4/25 (木)	【開館時間】午後1時30分～3時30分 食育 ぎょうざの皮であやつ作り 【材料】ぎょうざの皮・お茶・はちみつ・くるみ 【持ってくるもの】エプロン・マスク・タオル・お茶
4/27 (土)	お休み（文庫整理のため）

★毎回、おはなし会を実施しています！

ことう文庫 開館40周年を迎えます！
いつも、ことう文庫をご利用頂きましてありがとうございます。昭和54年3月22日、旧東公民館2階のスペースに開館したことう文庫は、40周年を迎えます。お陰様で、新しい本や本棚の整備も進み、子どもたちの利用も増えています。今後とも、ご支援よろしくお願い致します。

本の返却をお願いします
ことう文庫では、4月に本の整理をします。借りている方は、4月19日（金）までに返却をお願いします。公民館1階事務室にも返却できます。（平日：午前9時～午後5時）

開館時に少しずつ子どもたちと一緒に製作してきた文庫の看板が完成しました！
新しい看板を使ったマジックウォールを飾り付けました。

KBS ことう文庫の情報を考える会
〒862-0909 熊本市東区湖東2丁目1-15 湖東公民館2F
吉原 090-9793-8607 小田川 090-5590-8929 長岡 090-7293-5874
https://kotoubunko.jp/memo/

ことう文庫の活動内容はホームページをチェック！
QRコード

協力：6期内子ども会
※この事業は、熊本市市民公益活動推進基金（くまもと・わくわく基金）及び関係団体に設置された「東区エレクトロニクス・マッチングギフト」による助成を受けています。

（３）成果、市民の声（参加者やサポートを受けた方）

- ことう文庫H30年度利用実績
小学生468名、大人239名、貸し出し冊数640冊
子ども向け開館36回
（平均子ども来館数13人/1回、平均貸出し冊数17.7冊/1回）
- 参加者の反応
 - Book Cafeリピーターが多い
 - ホームページを見て町外から訪れる親子
 - 多いときには20人以上の子どもの来館（主に食育体験の時）
 - 子どもの居場所として認知されている

(4) 今後の事業展開

- 地域の人を巻き込む仕組みづくり
地域団体と連携し、地域の人に喜んでもらうために
- マンパワー不足解消のための大学生との連携
触れ合いながら子どもや地域を学んでもらう
- これまでの運営ノウハウの発信
本に関すること
子どもの成長に合わせたかかわり方に関すること
地域との連携に関すること
等